



こうこつぼくじへん

甲骨卜辞片

紀元前17-前11世紀

古代王朝から届いたメッセージ

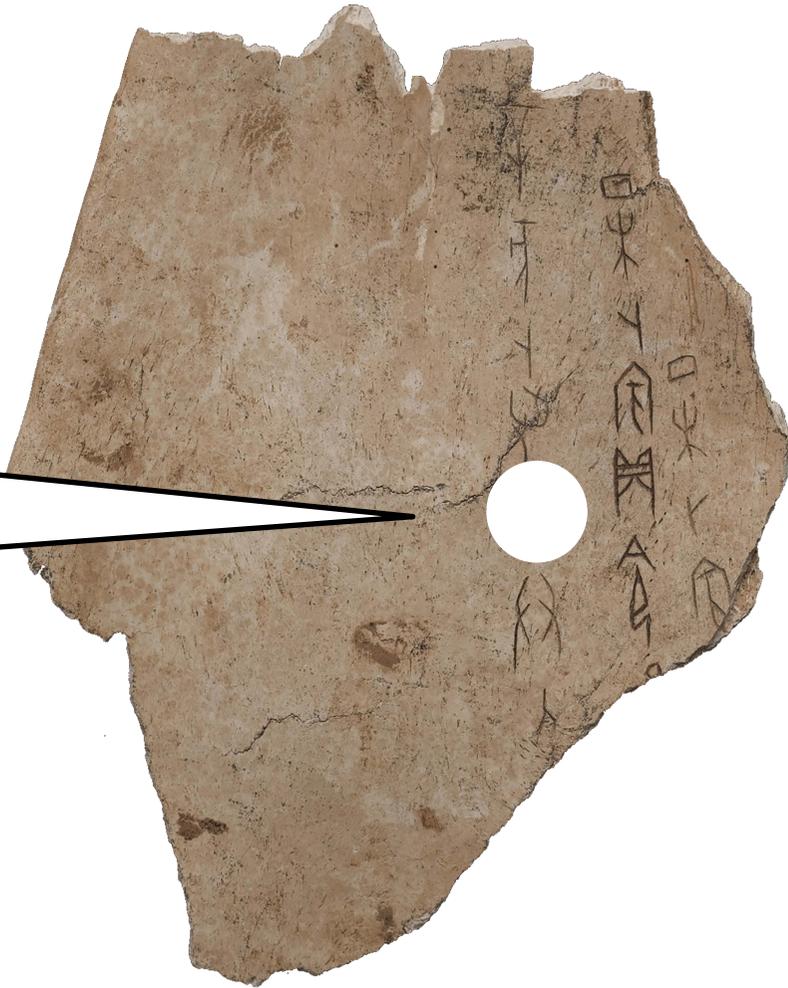
実在が証明されている中国最古の王朝は「殷(いん)」(紀元前1600頃～前1046年)です。この時代の遺跡から出土したのが甲骨文です。「甲骨」とは、主に占いに使われた動物の骨や亀の甲羅を指します。加熱することによりできた割れ目の形によって吉凶を占い、その結果を甲骨に文字として刻みました(卜辞(ぼくじ))。これらの文字が後世の漢字の原型になったとされます。

Inscribed Oracle Bones, 17th-11th Centuries BC

China's oldest dynasty to have left remaining evidence of its culture is the Yin dynasty (c.1600 BC-1046 BC). Excavated from Yin dynasty ruins, these inscribed oracle bones and turtle shells were mainly used for fortunetelling and are thought to show prototypes of Chinese characters after ages.

甲骨卜辞片:殷時代(前17-11世紀) 中国・河南省安陽市出土

東洋文庫最古のお宝!



ここにはどんな文字がかかっているかな?

☆甲骨って?
⇒中国古代の王朝・殷の時代、占いをするために使われた動物の骨や亀の甲羅のことを、甲骨といいます。

☆ト辞って?
⇒占い(ト)を記す言葉(辞)という意味です。

Question
この占いは、どんなことを占ったのでしょうか?